

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	<p>(①市・郡・町)</p> <p>川西市</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>いろど 彩りの会、川西市生活学校連合会、木原恵美子</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>私の住む川西市東久代は大丈夫倒壊はなかったものの、カベはバリバリ、家は中が人で戸が閉められなくなりました。家の中の家具は倒れ、食器棚も本棚から中身が飛び出し、ガラスの破片が室内中に飛び回っていました。我家もそうでしたが、片付けようとして壁から手を付けているところから、それどころか、おむすびに火が着いて、ホッピ一息つきたくなくなった時、手元には日本食器が落ちていた。残ったのは、箱に入った高級品と酒類でもらった粗品のガラス食器ばかりでした。周りの人から、茶巾がな、巾着が、な、との声に、私の属して生活学校に救援を求め、近所の友達と作っていた染色のグループ「彩りの会」で食器のバザーをしました。困った人に直接販売したら、一番いいですか、誰か何かほしいのか、読取取れたものが、ただでもらうのは文がつかないと声に、品物の良し悪しに困らす、1710月20日30日と大玉まで値をつけ、好きな品を取ってもらおうという主旨で行ない、売上金は新聞社の義援金に送り、売れ残った品々は地域のむすび生活学校倉庫で使っていただくことにしました。</p> <p>食器だけに人の使った物はいったんか、中古品は、きれいに洗って汚れを落として残りました。しかし、ブランド品や高級品は、残って手に取られていました。被害の大きかった人は、困っている食器と、心が、息が、はじめて必要に迫るものだと思います。</p>	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>
	<p>①(市・郡・町) 川西市</p>
	<p>②(区・町・字)</p>
	<p>③(丁目・番地等)</p>
	<p>④(住)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>川西市生活学校連合会</p>
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>平成7年2月 避難所へ弁当も配り(40食) 震災で中止になった行事に当22日は10万円を義援金として川西市長に手渡す</p> <p>3月 仮設住宅を訪問し、密着筆記(聞き取り)を行う</p> <p>4月 川西市に仮設住宅に関する要望書を提出(5月8日付で回答あり)</p> <p>5月22日 消費者月間記念講演会 於:川西市役所 「震災とくらし -安全な住まいをくくるには-」 京都大学工学部 東樋口 護 先生</p> <p>「震災とくらし」セミナー開催 於:川西市役所</p> <p>6月1日 「ご用心 震災悪貨直法 -消費生活相談から-」 京都府生活科学センター 主任生活科学専門員 秋末 力氏</p> <p>「家電製品的安全点検」 通産省 大阪支所 岡本周作氏</p>
	<p>6月8日 「プレハブ住宅の種類と特徴」 (神戸プレハブ建築協会 業務第2部長 福沢 徹男氏)</p> <p>「瓦の種類と葺き方・工法」 兵庫県瓦工事業協同組合 副理事長 登 啓 氏</p> <p>7月29日 かわにし元気フェスティバル出演 登壇パネリスト 等 日 田 氏</p>

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>
	<p>(①市・郡・町) 川和</p>
	<p>(②区・町・字)</p>
	<p>(③丁目・番地等)</p>
	<p>(④TEL)</p>
<p>団体名</p>	<p>銀のスプーン <del>銀のスプーン</del> 銀のスプーン - 2102537</p>
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>銀のスプーン (共同自費出版活動)</p> <p>平成7年10月発行の11集から現在まで。(17年、26集発行予定)</p> <p>生活体験記録一分史、詩、短歌、俳句などを一般から募集、編集発行。</p> <p>参加者は、所定の冊数の買取りなど負担を要するが、被災地芸術文化活動補助や篤志家の寄付等により、11~21集と10周年に当たる26集では、阪神・淡路震災体験手記等は、選考の上、参加負担を減額または免除。いくつかのエッセイなどが、震災関係の著書に引用され、NHKラジオ放送された。また、各方面から、バックナンバー問い合わせがある。</p>

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	①市・郡・町 山 西 市	
	②区・町・字	
	③丁目・番地等	
	④TEL	
<p>氏名 団体名</p>	女声合唱団 Yんどう	
<p>活動の内容</p> <p>①名称</p> <p>②期間</p> <p>③場所</p> <p>④具体的内容</p> <p>⑤うれしかったこと</p> <p>⑥困ったことなど</p>	①女声合唱団 第10回定期演奏会～第19回定期演奏会 ②1996年～2004年 ③(山西市) みっなかホール ④お客様に親んでもらえる、昔懐かしい歌、 邦歌、エラージック、近年は美空ひばり さんの歌もまじえ、女性の生き方、人生に いて等、メッセージ性のある歌を中心に 第約2年間にわたる女声合唱演奏会	
	⑤ 私達の演奏をきいて“元気をもらった”“おれ も頑張らな” “こんな合唱団があるなんて 山西の誇りである”と、アンケートをい ⑥ お客様に満足していただくための演奏活動に 頑張ってきたが、その結果レベルが高そうに 見える、入団者が少なく、後継者不足であること	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	
	<p>(①市・郡・町)</p> <p>川西市</p>	
	<p>(②区・町・字)</p>	
	<p>(③丁目・番地等)</p>	
	<p>(④TEL)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>大和生浩学校 田居美和子</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>地域のライフラインが復旧、落ち着きを取りもどした震災1ヶ月後の、H7年2月18日(土)、9:30～3:30分までの6時間、大和才1自治会館において生浩学校主催の震災復興応援のための救援物資と救援金の受け付けを呼びかけたところ380名以上と云う大勢の人達がこの場から70万円の救援金と山の様な物資が集まりました。</p> <p>午後からは物資の仕分け作業に取りかかり整理するほど翌々日市体育館に救援物資を運び入れると共に市役所に救援金を届ける。</p> <p>その他の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○市体育館に会員を動員、救援物資の仕分け作業。</li> <li>○加茂小で自衛隊と一語にカレーの炊出し争位。</li> </ul> <p>※ 後日川西市柴生市長より感謝状を授けられる。</p> <p>うれしかったこと</p>	
	<p>○大勢の人の暖かい心に出会ったこと。</p> <p>困ったことは、皆その時は一生懸命で残る余裕もなかった事に思います。</p>	